

「みんなで知ろう！ サイエンス時事問題」

今、東日本で何がおこっているか？

～東日本大震災をよりよく理解するために～

【日時】 2011年6月5日(日) 13:00～15:00

【場所】 広島市こども文化科学館アポロホール

広島市中区基町5-83

【内容】

1. 「巨大地震がしめすこと」

須田直樹(理学研究科・准教授、地震学)

2. 「放射線とは何か」

高橋徹(先端物質科学研究科・准教授、高エネルギー物理学)

3. 「放射性元素(特にセシウム、ヨウ素)のふるまい」

中島覚(自然科学研究支援開発センター・教授、放射化学)

4. 「生物と放射線」

井出博(理学研究科・教授、遺伝子化学)

5. 総合討論・質問コーナー

地震とは？ 放射線とは？
4人の科学者が
「サイエンス」の目から
わかりやすくお話しします



須田直樹



高橋徹



中島覚



井出博

【対象など】

年齢制限なし、事前申込不要、入場無料

【アクセス】

広島電鉄”原爆ドーム前”から北へ約300m。駐車場なし

【問い合わせ先】

広島大学大学院理学研究科

附属理学融合教育研究センター事務局 082-424-4384

主催：広島大学大学院理学研究科附属理学融合教育研究センター

共催：広島市こども文化科学館

後援：広島大学



★どんな感じのイベントなの・・・？

2011年3月11日に起こった未曾有の東日本大震災と福島原子力発電所の事故。

以来、連日のように新聞やテレビで「地震」や「放射能汚染」に関するニュースが流れています。

オープンセミナー「みんなで知ろう！ サイエンス時事問題」では、東日本大震災をよりよく理解するために、物理・化学・生物・地学の4人のサイエンティストが、それぞれの専門分野からわかりやすくお話します。

★さて、お話の内容は・・・

＜須田直樹 地震学＞



東北日本を襲った地震観測史上最大級の巨大地震。この地震の発生が私達に示していることは何なのでしょう？ 地震学の立場からやさしく解説します。

＜高橋徹 高エネルギー物理学＞



「ベクレル」や「シーベルト」って何でしょう？ 放射線と聞くとなんだか怖いイメージがありませんか？ 実は放射線は身近にあるもので、それ自体が特別なものではありません。「放射線とは何か」について、やさしくお話します。

＜中島寛 放射化学＞



福島原子力発電所からもれてしまった核分裂生成物のヨウ素とセシウム。これらの放射性元素は、どういう性質で、どのように環境中を広がっていき、どのように体内に取り込まれるのでしょうか？

＜井出博 遺伝子化学＞



よく「放射線が人体に当たると危ない」と言われていますが、実際に何が起こって、どう危ないのでしょうか？ 放射線の人体に対する影響を、分子、細胞、組織レベルでわかりやすく解説します。